

2014年 関東医療労働学校

御嶽教室

一九六七年から毎年開催している
医労連の医療労働学校です。
現代史研究者の「山田敬男先生」が、
労働組合運動の基本をいま求められ
るものまで、楽しく、わかりやすく、
じっくりと話してくれます。



講義だけではなく、分散会では共通
する思いを持つ仲間同士が本音で語
り合い、学習の合間に野外散策などの
レクリエーション、夜は毎年おおいに盛
り上がる交流会など、楽しい企画も盛
りだくさんです。皆さんの参加をお待
ちしています！

日 時

9月13日（土） 午後1時～

9月15日（月） 午後3時（予定）

会 場

御岳山荘（青梅市御岳山123 Tel 0428-78-8474）

JR 中央線立川駅→JR 青梅線御嶽駅（50分）→ケーブル下(バス)→滝本駅(徒歩)（15分）
→御岳山駅(ケーブルカー)（6分）→御岳平駅→徒歩（15分）

参加費

23,000円（予定額、2泊3日6食・資料代）

（申し込み先）東京医労連 教宣部 Tel 03-3872-7191

（申し込み締切）9月5日（金）まで

主催

日本医労連関東甲信越地方協議会

東京地方医療労働組合連合会・全医労関東信越地方協議会

医療労働学校とは？

1967年に第1回が開催され、今年で48回目を迎える歴史ある労働学校です。

会場となる御岳山荘は、「御岳講」の宿坊として建築されてから100年以上もたつ由緒ある建物です。(山小屋とは違います。)

御嶽山(標高900M)での空気は清々しく、地元の料理も大変おいしく、心身共にとてもリフレッシュできる環境です。

学習の合間のレクリエーション、夜はキャンプファイヤーや大交流会の時間もあり、3日間があっという間に過ぎていきます。

参加者の感想文から

*労働者とは何か、労働組合の成り立ちや活動についてほとんど知らずにいましたが、山田先生の講義等で、自分が疑問に思っていたことや知らなかった制度、形態、知識、様々なことを学ばせて頂きました。(東京女子医大の仲間)

*普段仕事をしているだけでは労働組合のことを考えたりすることも少ないですが、組合の活動をするのは私たちの権利であるということに改めて感じました。生きづらい時代に生きているからこそ団結も必要だし、今こそ考え行動することが求められていると強く感じた。(東京勤医会支部の仲間)

*労働組合や政治はそもそも自分に関係のないことだという認識だったが、参加してみて自分たちの生活に深く関わっていると気づかされた。(郵産労東京逓信の仲間)



内容の紹介

- 第1日目 「現代の中で人間らしく生きる」
(人間らしく生きること、国民の基本的人権など)
- 第2日目 「労働者階級とそのたたかい」
(労働組合とは、労働組合の今日的課題など)
- 第3日目 「情勢を考える」
(国内外の政治情勢、労働者をとりまく情勢、平和問題など)
(講義内容は昨年の例です)



- * 講師は労働者教育協会会長の山田敬男先生です。現代史の研究で日本の第一線級の研究者です。学校の授業とは違って、先生自身の経験も含めた様々なエピソードを交えながら、楽しく分かりやすく解き明かしてくれます。
- * 各講義の後は、班に分かれて分散会での質問や討論です。班では、経験豊富な教員(医労連執行委員)が座長や助言者として参加します。ふだん疑問に思っていることや、なかなか質問する機会のない事なども気軽にたずねてください。
- * 夜の交流会は自主的に行われますが、その場では講師の山田先生とも膝をつき合わせてザックバランに様々なお話ができます。

参加申込書

(部分参加の場合の中(込み用紙は別途送ります))

組合名

氏名

参加要綱の送付先

連絡先

申込書は組合の役員へ渡してください。各人に参加要綱を送付しますので、各組合は早急に東京医労連へFAX(03-3876-3173)で送ってください。